

Program

プログラム

ドボルザーク (1841-1904): ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ ト長調 Op.100

- I. アレグロ リゾルト
- II. ラルゲット
- III. モルト ヴィヴァーチェ
- IV. アレグロ

ブラームス (1833-1897): ヴァイオリンソナタ 第2番 イ長調 Op.100

- I. アレグロ アマビレー
- II. アンダンテ トランクイッロ
- III. アレグロ グラツィオーソ

休憩

—intermission—

シモネッティ (1857-1928): マドリガル

フォーレ (1845-1924): シシリエンヌ

ファリャ (1876-1946): スパニッシュダンス

ラフマニノフ (1873-1943): ヴォカリーズ

クライスラー (1875-1962): プレリュードとアレグロ

加古隆 (1947-): 黄昏のワルツ

葉加瀬太郎 (1968-): Etupirca

葉加瀬太郎 (1968-): Never Give Up

※曲目、曲順に関しては変更の可能性があります。ご了承下さい。

Profile

プロフィール



葉加瀬 太郎
ヴァイオリン

1968年1月23日 大阪府生まれ。

1990年 KRYZLER & KOMPANY のヴァイオリニストとしてデビュー。

セリーヌ・ディオンとの共演で一躍、世界的存在となる。1996年解散後はソロとなり、国境やジャンルを越えオリジナリティに富んだ独自の世界観を創り出す。2002年自身が音楽総監督を勤める

「アーティスト自身が自由に創作できるレーベル」"HATS"を設立。2003年よりプロデューサーとしても本格的に活動。"HATS"に於けるアーティストプロデュースやハウスステンボスのイベント、大阪ミナミの「なんばパークス」などを総合的にプロデュース。

また、「テレビ朝日開局45周年記念ドラマ『流転の王妃 最後の皇弟』」の全音楽を担当。「中島美嘉 ビューティフルライヴ」のトータルプロデュース。全世界で大人気のロールプレイングゲームPS2「ファイナルファンタジー XII」のメインテーマ曲を担当するなどプロデューサーとしても幅広く活躍し、J-WAVE「ANA WORLD AIR CURRENT」のパーソナリティや個展を開く画家としての顔も持っている。毎年恒例となっている自身の全国コンサートツアーや、夏の野外イベント、イマージュの全国ツアーなどを含め、年間100公演にも及ぶ。



マチェック・ヤナス
ピアノ

ポーランド、Krosno 生まれ。2000年、Krakow の Chopin Academy of Music 入学。

2006年春、ポーランドを訪れていた葉加瀬太郎と出会い、2006年秋の全国ツアーより葉加瀬太郎公演に参加。

現在はロンドン・東京を拠点に葉加瀬太郎とともに活動中。